

授 業 目 名	解剖学実習I	授 業 形 態	演習
		配 当 学 期	1年(前期)
担 当 教 員 名	前谷 一旗	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授 業 概 要 学 習 目 標	[授業概要] ○身体の構造について学びます。 ○筋・骨の名称および位置関係について学びます。 ○内臓の名称および位置関係について学びます。 ○脳・神経の名称について学びます。 [学習目標] ○筋・骨, 内臓, 脳・神経の働きや互いの相互関係について理解する		
授 業 回 数	授業の内容		
第 1 回	上肢①(骨①)		
第 2 回	上肢②(骨②)		
第 3 回	下肢①(骨①)		
第 4 回	下肢②(骨②)		
第 5 回	上肢③(筋①)		
第 6 回	上肢④(筋②)		
第 7 回	上肢⑤(筋③)		
第 8 回	下肢③(筋①)		
第 9 回	下肢④(筋②)		
第 10 回	上肢⑥(神経・脈管)		
第 11 回	下肢⑦(神経・脈管)		
第 12 回	体幹①(骨・筋・神経・脈管)		
第 13 回	腹部①(消化器・呼吸器)		
第 14 回	腹部②(泌尿器・生殖器・内分泌系)		
第 15 回	まとめ		
評 価 方 法	定期試験(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	[教科書] プロメテウス解剖学コアアトラス(医学書院) 標準理学療法学・作業療法学 解剖学 (医学書院) [参考図書] からだの構造と機能 (西村書店) 運動療法のための機能解剖学的触診技術 第2版 上肢(メジカルビュー社) 運動療法のための機能解剖学的触診技術 第2版 下肢・体幹(同上)		
履 修 上 の 留 意 点	作業療法士を目指す上で基本となる解剖学の講義です。ここでの知識をしっかりと記憶に定着させることが重要になってきます。記憶する量も多いですが、根気強く繰り返し復習することが必要となることができます。		
メ ッ セ ー ジ	骨や筋の名称など初めて憶える単語も多く大変ですが、作業療法士の礎となる科目ですのでしっかりと学んでください。		